猪名川町親善大使（い～な～・夢大使）設置基準

（目的）

第1条 本町の歴史と文化・芸術、豊かな自然環境及び特性を活かした地域ブランド等を広く全国に宣伝するとともに、本町に関する情報等の交換を行うため、郷土への親しみと愛着をもった町親善大使（以下「大使」という。）を設置し、本町のイメージアップと観光振興を図ることを目的とする。

（役割）

第2条 大使は、次に掲げる役割を担うものとする。

- (1) 本町のイメージアップ及び観光振興に関するプロモーション
- (2) イベントやSNS等での本町の文化・芸術、ブランド等の普及広報活動
- (3) 町政推進に関する助言及び各種情報の提供

（対象者）

第3条 大使の対象者は、次のとおりとし、かつ、本町の魅力発信に対し熱意あふれるものとする。

- (1) 本町住民又は在勤・在学する者
- (2) 本町出身で町外に居住している者
- (3) 産業、文化、芸術、教育等の振興を通じ本町とゆかりのある者
- (4) 前3号に掲げる者のほか、町長が必要と認めた者

（定数）

第4条 大使の定数は、20人程度とする。

（大使の決定及び選考）

第5条 町は応募者の書類を審査のうえ大使を決定し、結果を応募者に通知する。

- 2 町は応募者数が第4条に規定する募集定数を上回る場合は、なかでも「特に本町のPRに熱意と意欲のある者であり、よりプロモーション効果が高いと認める者」を選考し、決定する。

（委嘱）

第6条 大使は第3条に掲げる者のうちから、町長が委嘱する。

（任期）

第7条 大使の任期は2年以内とする。ただし、再任することができる。

(報酬等)

第8条 大使に対する報酬は支給しない。

- 2 本町の要請を受け、大使が町の主催する事業等に出席する場合には、町は旅費等の実費で必要と認められるものを予算の範囲内で、支払うものとする。

(自己責任)

第9条 大使活動中の事故、怪我については自己責任で対応するものとする。

- 2 大使活動を行うにあたり、大使が希望する場合は、町で加入するボランティア活動保険に加入することができる。その場合において、町より依頼した大使活動中の事故、怪我については同保険で対応する。

(活動報告)

第10条 大使は、各年度末に町が配布する活動報告書又は電子申請等による活動報告を行うものとする。

- 2 大使は、イベントや公演等に出演する場合、予め町へ情報提供をすることができる。その場合において町は、その情報が町のPR等としての効果が期待されると判断する場合には、町ホームページやSNS等で情報発信を行うことができる。

(委嘱解任)

第11条 大使の委嘱期間中であっても、町長が大使としてふさわしくないと判断した場合、解任することができる。

(補則)

第12条 その他必要なことは別に町長が定める。

附 則

この基準は、平成18年7月1日から施行する。

附 則

この基準は、平成20年3月1日から施行する。

附 則

この基準は、平成29年4月1日から施行する。

附 則

この基準は、令和7年4月1日から施行する。